

第40回 仏教公開講座

生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2007年10月20日(土) 午後6時30分～8時30分		
講 師	蓑輪 秀邦 先生(仁愛大学教授・福井教区)		
講 題	『自分とは何かー永遠の問いを尋ねてー』		
日 程	6時30分	真宗宗歌・正信偈(同朋奉讃式)	
	6時45分	講義	
	8時15分	質問の時間	
	8時30分	恩徳讃・閉会	

講師紹介

蓑輪 秀邦(みのわ しゅうほう)

1939年福井県鯖江市生まれ。京都大学文学部卒業。真宗大谷派教学研究所
研究員、仁愛女子短期大学教授を経て、現在、仁愛大学人間学部教授。

宗教哲学を専門とするかたわら、聖徳太子、親鸞聖人について研究される。

陶芸家たちとの交流を求めて中部山中を徘徊するのを趣味としている。

福井教区教学研究所所長。福井教区仰明寺前住職。

著書『自分探しの旅へ』(東本願寺出版部)『仏意測り難し』(法蔵館)

『世自在王仏のみもとへ』(法蔵館)『キェルケゴールと親鸞』(ミネルヴァ書房)

先生からのメッセージ

自分の中に 自分でない自分がある その自分が もうひとりの自分を見つめている
ふたつの自分 ひとりでない自分 ほんとうの自分はどちらか
それとも どちらも自分なのか わからない自分 不思議な自分 自分とは何なのか
この永遠の問いを解こうとした親鸞の「自分探しの旅」をご紹介します。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」お電話ください。TEL058-265-0033